

## 次世代タクシー「JPN TAXI」を導入

名鉄タクシーホールディングスでは、2018年1月よりCO<sub>2</sub>排出量が少なく、ユニバーサルデザインを採用している次世代タクシー「JPN TAXI」の導入を開始しました。車両にはホワイトとグリーン色の伝統のツートンカラーを施しており、2018年度中に100台の導入を目指しています。

また、「JPN TAXI」の他にも環境に優しいFCV(燃料電池車)「MIRAI」なども導入しており、環境に配慮した企業を目指しています。



**お問合せ** 名鉄タクシーホールディングス株式会社  
総務部 052-331-0111

## バイオディーゼルバスを導入

名鉄バスでは、使用済みの食用油を再利用した燃料で動くバイオディーゼルバスを導入しています。バイオディーゼル燃料の二酸化炭素発生量は、原料の植物が吸収した二酸化炭素量を超えることはないため、石油などの化石燃料にくらべて環境にやさしい燃料といえます。また、硫酸酸化物や黒煙の発生が非常に少なく、空気を汚さない燃料としても環境負荷軽減に寄与しています。



※名鉄バスでは、名鉄グループ内のホテル・レストラン・遊園地などの飲食施設等から回収した使用済みてんぷら油(植物性廃食用油)を使用しています。

**お問合せ** 名鉄バス株式会社 総務部 052-588-0780

## 照明のLED化を実施

名鉄運輸の各営業所では、夜間も商品仕分け作業を行っており照明の使用時間が長時間となるほか、全天候型施設の導入を進めたことで、昼間の照明点灯も増えていました。そのため、名鉄運輸グループ全体で使用する電灯のLED化を進め、省エネ化を図り、消費電力ベースで70%の削減を実現しました。

今後も環境負荷軽減に努めてまいります。



**お問合せ** 名鉄運輸株式会社 総務部 052-935-3987

## 省エネカーフェリーの新造

太平洋フェリーでは、2019年1月就航に向けて大型カーフェリー「きたかみ」の代替建造を進めています。

新しい「きたかみ」は、船型やスクルーなどの推進機構に最新の技術を採用し船体抵抗を軽減しています。また、「航海支援システム」を導入し気象・海象を分析して最適な航路・速度で運航することにより、従来の船と比べて約10%の省エネルギーを実現します。

省エネ効果が認められ、国土交通省による内航船「省エネ格付け」制度(暫定)で、「☆☆☆(ハード対策及びソフト対策)」を取得しました。

今後も環境にやさしい海上輸送で貢献してまいります。



2018年7月4日 下関にて命名・進水式を挙行

**お問合せ** 太平洋フェリー株式会社 経営企画部 052-582-8777

## 環境負荷軽減効果の高い舗装を開発

ヤハギ道路が開発した「ポーラス・ファイン」は今までにない、カラーの透水性舗装です。雨水を地下に浸透させる透水性舗装は摩擦に弱く、従来のものは数年で石が取れることもありましたが、同商品は従来品と異なり、耐久性があり、さらに着色が可能な透水性舗装になっています。

また、保水性舗装クールペーブを改良した「クールペーブ・ファイン」は、路面温度の10℃以上低減、耐久性の向上、色あせしにくい着色などの機能が新たに加わり、涼やかなだけでなく、舗装の色分けができ、周りの風景にマッチしたデザインが可能となっています。



ポーラス・ファイン



クールペーブ・ファイン

**お問合せ** ヤハギ道路株式会社 0565-36-1112

## 車輪フラット検出装置

名鉄EIエンジニアでは、車輪踏面に発生したフラット・剥離・熱亀裂などを早期に発見する装置を、名古屋鉄道と共同開発しました。騒音・振動低減による乗り心地向上、車輪削正手配の効率化、車輪削正量の低減による環境負荷軽減に大きく寄与しており、他の鉄道会社にも導入いただいています。(特許登録済)



センサー設置状況

### お問合せ

名鉄EIエンジニア株式会社 鉄道部 通信課 052-678-1814

## LED照明の提案

名古屋鉄道の駅照明設備をはじめ、名鉄グループのLED照明化工事の施工(工事請負)を進めています。これにより年間消費電力を670,144kwh CO<sub>2</sub>換算316t削減する事ができました。引き続きLED照明化のご提案を進め、地球環境保護に貢献してまいります。



ナディアパーク フットライトLED照明器具

### お問合せ

名鉄EIエンジニア株式会社 営業部 営業4課 052-678-1773

## エコアクション21の取り組みから エコマーク第1号認定へ

名鉄レストランでは、環境への負荷低減に向けた継続的な取り組みとして、環境省が策定した環境マネジメントシステム「エコアクション21」を順次展開し、全事業所で認証取得しています。これは、省エネ、廃棄物の減量と再生利用、地産地消メニューや商品の導入、グリーン購入などに努めてきた成果です。

また、公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局が新設した飲食店のエコマーク第1号認定(全国で当社を含め5社)を受けました。今後も環境配慮の取り組みを積極的に推進し、環境にやさしい店舗運営に努めてまいります。



お問合せ 株式会社名鉄レストラン 0586-85-5601

## カーシェアリング・サービス 「カリテコ」の実施

名鉄協商では、カーシェアリング・サービス「car+it+eco」=カリテコを展開しています。公共交通機関で、目的地に近いところまで移動し、そこからシェア(共有)している車を利用する事により、CO<sub>2</sub>削減・渋滞緩和や交通事故の減少に繋がります。manacaでカリテコ登録ができ、ビジネスからレジャー、カジュアル用途によりスマートに対応できるように、カラフルなBMW・ミニも導入し、幅広いユーザー層にも利用していただけるようにしています。現在のステーション数は314ヵ所、車両台数392台(2018年4月現在)です。

また、当社では、カリテコシステムとは別にグループウェアと連携した「社有車予約システム」を自社開発し、全社の社有車シェアリングを行っており、社有車の削減に努めています。



### お問合せ

名鉄協商株式会社 カーシェア事業部 052-582-2495

## 団体向け環境体験プログラム “ビーチコーミング”

ビーチコーミングとは海岸(beach)にクシを通す(combing)という意味の造語で、分かり易く言うと、海岸に落ちている砂の粒以外の漂着物を拾って観察するという意味です。海岸には、植物の種子や貝殻といった自然由来のものから人工物(=ゴミ)まで様々なものが落ちています。ガラス片の角が波の力で丸くなった“シーグラス”は美しく、まさに自然が作り出す造形美と言えます。漂着物がどこから流れてきたのか、身近な海に広がっている“環境”について改めて考えていただくことがこのプログラムの目標です。シーグラスや貝殻などの漂着物を瓶に詰めてお持ち帰りいただき、思い出作りにも役立っています。



シーグラス



貝殻などを詰めたマリンボトル

お問合せ 南知多ビーチランド 0569-87-2000

### 編集方針

本報告書は、当社グループの環境への取り組みについて紹介する冊子として作成しました。

より新しい情報を掲載するため、2018年度以降の取り組みについても一部紹介しています。そのほか、地域貢献活動についても、グループ各社を含めた実績を掲載しました。

本報告書の発行を通じて、さまざまな情報を開示し、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを促進していきたいと考えています。

### 対象組織範囲

名鉄グループを対象としています。

### 対象期間

原則2017年4月1日から2018年3月31日までとしています。ただしそれ以外の期間に取り組んだ内容も一部記載しています。

### 記載方法

環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」を参考にし、可能な限りガイドラインに記載された事項を網羅するよう努めました。

### 本報告書に関するお問合せ先

名鉄グループ アクション・エコ推進委員会事務局(名古屋鉄道株式会社広報部内)  
〒450-8501 名古屋市中村区名駅一丁目2番4号  
TEL 052-588-0813 FAX 052-588-0815  
E-mail action-eco@nrr.meitetsu.co.jp



### 用紙

この印刷物には適切に森林管理されたFSC認証用紙を使用しています。



### フォント

視認性、判読性に優れたユニバーサルデザインフォント(書体)を使用しています。



### インキ

植物油インキの使用により石油系溶剤の使用量、VOC(揮発性有機化合物)発生を抑え、鉛、水銀、カドミウムなどの重金属も使用していません。



### 印刷

インキ転写時にイソプロピルアルコールなどを含む湿水が不要な、「水なし印刷」を採用しています。



このキャンペーンマークは、豊かな地球環境の象徴であり、同時に名鉄グループ エコ・ビジョンの基本理念を達成するための4つの要素—環境保全に対する「意識の向上」「技術力の向上」「地域との連携」を3枚の若葉で、それらを根底で支える「法令遵守」をレールで表したものです。